



ちょっと待って!!

その電話、そのメール、ほんとにホンモ/?! ホンモ/そっくり!!

ニセモ/のメール・メッセージ、巧妙に作られています。

★特殊詐欺被害が多発しています。

広島県警の報告では、令和6年12月末現在で、

294件発生。被害総額、**11億6,646万円**

にのぼります。

件数自体は昨年より減っているものの、被害総額は倍増しています。

★被害者は、性別、年代、社会的地位に関係なく、つまり、**誰もが被害に遭う可能性**があります。

★最新の情報や手口を知り、皆でお互いに身を守る術が必要です。被害を最小限にすべく、少しでも早い段階で気づき、相談できるよう、日ごろからなんでも話しあえる関係をもちましょう。



☆一方で、周囲の人の関りで詐欺被害を阻止することが出来ていることも事実です。

阻止件数は**494件**、阻止することができた金額は約**7,281万円**になります。

阻止した人物は、多い順に ①家族・親族、②コンビニ店員、③金融機関職員、④その他(携帯電話のショップ店員、住職、消費生活センター職員等)、⑤知人・友人などです。



近年の傾向 SNSを悪用した手口で、幅広い年代層で性別問わず被害に遭っています。

(広島県警、令和6年12月末暫定値)

◎ SNS型投資詐欺 : 269件 27億3,892万円

◎ SNS型ロマンス詐欺: 76件 6億393万円

依然として被害が継続して発生している手口は、

- ・大手通信事業者、行政、警察官を名乗る【オレオレ詐欺】
- ・副業のあっせん名目の詐欺【「簡単に稼げる」詐欺】
- ・定額減税、給付金をかたる不審な電話やショートメッセージ【還付金詐欺】など。

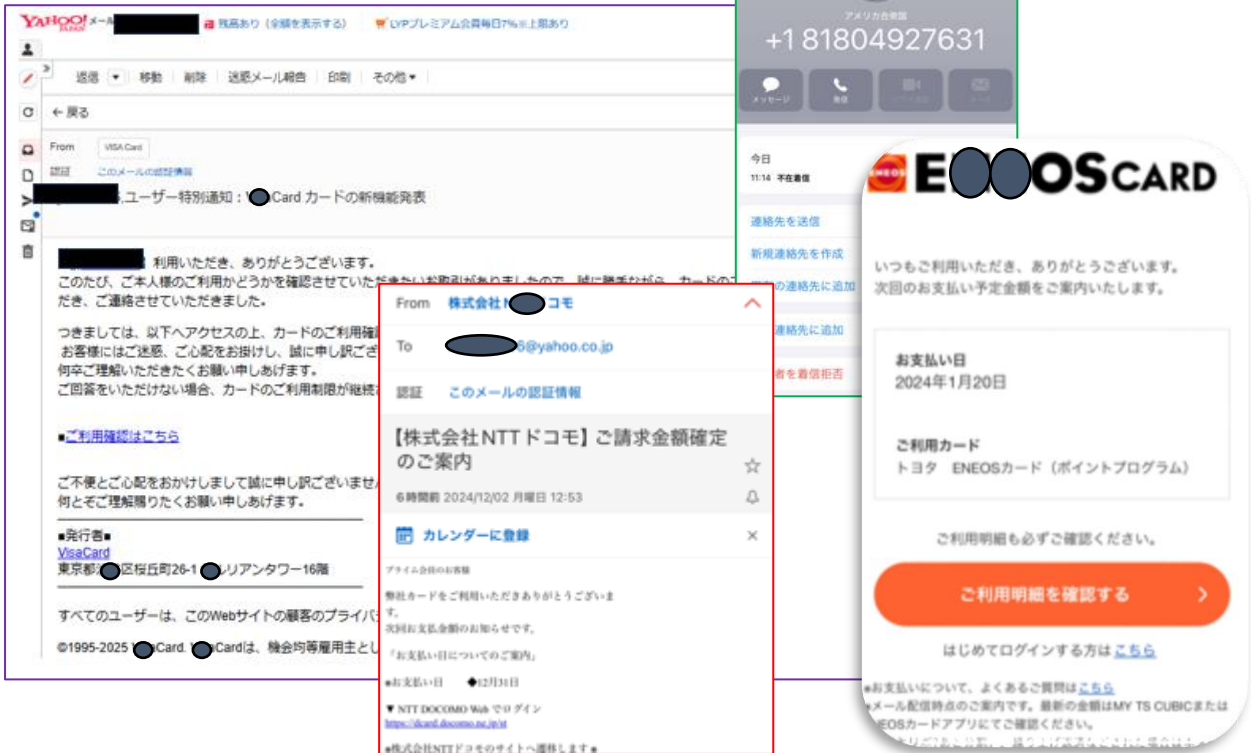


実際の名称、名前を使うなど、混乱させ、信じさせ、誘導するのが手口

- 警察や行政、検察官が直接電話で、お金の話をすることはありません。
- 役所の還付金で、行政職員がATM操作を案内することはありません。
- SNSでつながる相手は、存在しない人物で詐欺の恐れがあります。
- 儲かる話をSNSやメールで、不特定多数に行うことはあり得ません。

最近の傾向では、不特定多数のひとびとに宛てて、ホンモノになりすましたメッセージや電話でアタックする手口です。狙いは、相手の興味を引き付け、個人情報を得ることにあります。たまたま、応答した相手から、【あればあるだけ】【無ければ無いなりに】取れるだけ、お金を狙います。巧みなマニュアルのもと、絶妙な演技で私たちを欺くのが特徴です。

【包括職員に届いた不審メールや着信の例】



【県内の被害情報】

- 令和7年2月：広島市、80代の会社社員の男性、SNS型ロマンス詐欺被害。SNSで女性名乗る人物と親しくなり結婚話をするなどして親密な間柄になるが、投資をもちかけられるなどして1億9,971万5,000円騙しとられる。
- 令和7年1月：尾道市、60代の女性、年金事務所職員を名乗る男性から電話で還付金詐欺被害。年金の払い戻しがあるなど言い、銀行ATMへ誘導し、電話で指示、約50万円騙しとられる。
- 令和6年11月：広島県、60代女性の携帯電話へ広島銀行を騙るショートメールが入り、URLをタップし個人情報を入力。その後不正アクセスにより600万円引き出される被害。
- 令和6年10月：呉市、30代女性の看護師、通信事業者をかたる男や警察官や検察官をかたる男から「あなたの携帯電話から大量の迷惑メールが送られている」「身体拘束されたくなければ身柄保証金を払う必要がある」などと言われ、振り込むなどして9,900万円を騙し取られる。
- 令和6年9月：福山市、60代の女性へ警察官を名乗る男性から電話。その後は検察官、保健所など名乗る電話があり、テレビ電話で警察手帳を見せるなどし、合計1億3,900万円相当の被害。
- 令和6年9月：広島市、80代女性、70代男性、それぞれに息子になりすました電話で、200万円を弁護士になりすました男へ手渡しする被害。（中国新聞、YAHOO!地域ニュース参照）

おひとりで悩まず抱えず、ご不安な時は、
どうぞご相談ください。

広島西警察署 : 082-279-0110

広島市消費生活センター : 082-225-3300

己斐・己斐上地域包括支援センター : 082-275-0087